

あそびあ

T O K Y O .

1992 No.1
8



記念付録「ママとパパの生活便利手帖」

夏のあそび満載号

隔月刊スタート

はじめてのファミリーキャンプ
22大特集 ジャブジャブ池で
水あそび

880



パラシュートつき人形。
表情がコイキでかわいい



シゼンのママ

マギー佐伯

斉尾ゆかり/訳

～ピンクのソックス～

先

日、東北で漆器や鋳物の製作を手がけている地場産業の社長さんにお話をうかがうため、取材旅行に出かけました。

10時35分に上野駅を出発した東北新幹線の禁煙車内はグレー・スーツの働きバチばかりで、カジユアルな格好の私とピンクのハデなソックスをはいた娘の華（ハナ）だけが紅二点。もし私が一人で取材に行くとしたら、有能なビジネス・ウーマンにふさわしいスーツ、手にはアタッシユケースを持って出かけていたでしょう。でも私は、仕事をもつ母親として一番大切なのは、まわりに合わせた恰好をすることではなく、仕事でいい結果を出すことだと気づいたのです。

最初は、子連れで取材に行くことを迷っていました。でも、自分

が仕事をもつ母親になって初めて気づいたのです。——こどもをもつ女性が仕事のうえで、その才能と能力を十分に発揮できないのは、こどもを仕事の妨げと決めつけている社会そのものなのではないかと。そして華のために無理のないケスジュールを組み、一緒にインタビュールに行くことに決めました。本当は、今回の取材を依頼してくださったデザイナーの五十嵐威暢さんの励ましもあつたのですが……。

みちのくでお会いした皆さんが私たち母子を暖かく迎えて下さったおかげで取材は順調でした。もちろん、私以上にがんばってくれた華にも感謝しています。でも、ひよつとしたら皆さん、華のかわいピンクのソックスを気に入ってくれたのかもしれない……。